

# 堺

## 經典をめぐる文化史

Cultural History of Sutras in SAKAI

平成30年11月17日(土) — 12月16日(日)

堺市域は古来より仏教文化が豊かに息づいてきた地域です。本展では仏教の礎である「經典」をキーワードに、知られざる堺の寺院、僧侶、そして經典にこめられた祈りに迫ります。

### [展示構成]

#### I部 古写経が語る世界

- I-1 堺ゆかりの装飾経
- I-2 新発見!再会した光明皇后願經 (五月十一日経)
- I-3 天野山金剛寺一切経からよみがえる堺の寺院

#### II部 經典から見る堺ゆかりの僧侶

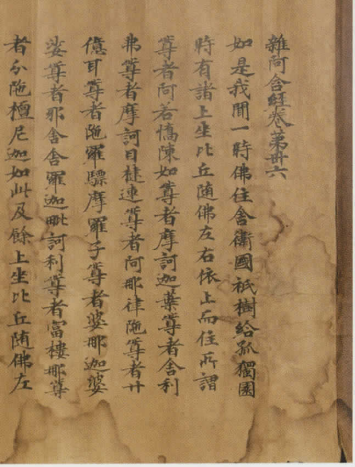
- II-1 行基  
— 仏教を民衆に布教し、社会事業をおこなった僧 —
- II-2 衆徳恩阿(しゅうとくおんがい)  
— 阿弥陀經十萬卷を書写した「十萬人」 —
- II-3 河口慧海(かわぐちえかい)  
— 釈迦の真の教えを求めてチベットを目指した僧 —

### MAP

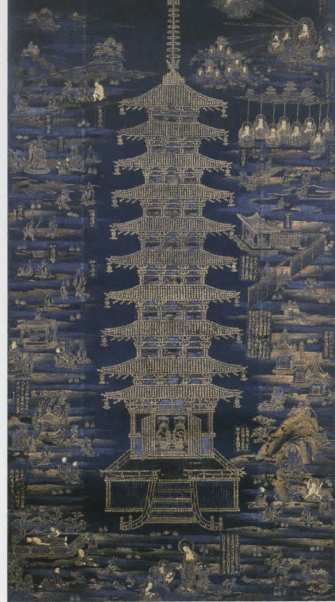


### [交通案内]

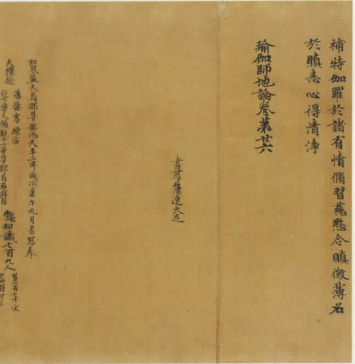
電車: JR 阪和線「百舌鳥」駅下車徒歩約6分  
 バス: 南海高野線「堺東」駅から南海バス(40系統で約10分)  
 バス停「堺市博物館前」下車徒歩約4分  
 駐車場: 大仙公園仁徳御陵駐車場(有料)



1



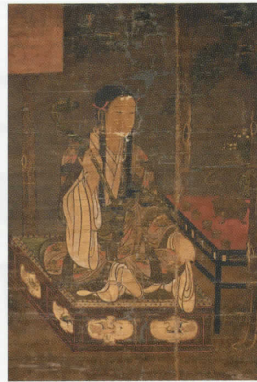
2



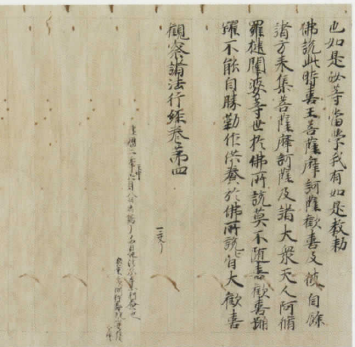
6



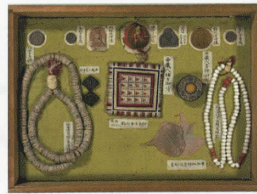
4



3



4



7

1. 「雑阿含經 卷第三十六」天平15(743)年/法道寺蔵 **新発見!**  
光明皇后が両親のために書写した「五月十一日経」のひとつと判明! 同じ「五月十一日経」の『雑阿含經』卷第三十九(重要文化財、金剛峯寺蔵)、卷第四十五(重要美術品、東京国立博物館蔵)も一堂に展示します。
2. 堺市指定文化財「法華經宝塔曼荼羅圖」鎌倉時代/妙法寺蔵  
法華經の經文を極小サイズの金文字で表し、宝塔を象っています。
3. 「行基菩薩像」鎌倉時代/華林寺蔵 [画像提供: 奈良国立博物館]  
行基が出家する前、華林寺を建てた13歳ころの姿を描いた絵です。平安時代の華林寺に関する經典も出品します。
4. 「觀察諸法行經 卷第四」建曆2(1212)年/天野山金剛寺蔵 **新発見!** **初出品!**
5. 「千手觀音菩薩立像」平安時代(10世紀)/榑自治会蔵 **初出品!**  
山井寺の住僧が書写したお経(4)と山井寺の旧本尊(5)。明治の廃仏毀釈で廃寺となった山井寺に関する貴重な資料です。
6. 「瑜伽師地論 卷第二十六」天平2(730)年/天理大学附属天理図書館蔵  
行基に関係する集団による写経。大鳥郡日下部郷(現・堺市南西部)の関係者ら709人が檀越となり書写しました。
7. 河口慧海請来チベット資料 20世紀/東京国立博物館蔵 [Image: TNM Image Archives]  
慧海がチベットからもたらしたサンスクリット語經典やチベット語訳經典の一部のほか、チベット風俗資料も展示します。

### [関連事業]

#### 講演会「經典の世界をひもとく - 法道寺で発見された天平写経 -」

12月8日(土) 午後2時~午後3時30分  
 場所: 博物館ホール 講師: 落合俊典氏(国際仏教学大学院大学教授)  
 ※申込不要(先着80名)、参加無料[ただし企画展観覧には観覧料が必要]

#### 学芸講座

12月2日(日) 午後2時~午後3時30分  
 場所: 博物館ホール、および企画展会場 講師: 当館学芸員  
 ※申込不要(先着80名)、参加無料[観覧料が必要]

#### 当館学芸員による展示品解説

11月17日(土)、11月23日(金・祝) いずれも午後2時~(45分程度) 場所: 企画展会場 ※申込不要、直接企画展会場へ[観覧料が必要]

堺市博物館  
SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内 TEL 072-245-6201 FAX 072-245-6263  
<http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>  
<https://www.facebook.com/sakaishihaku/> [フェイスブックにも堺市博物館の情報満載]